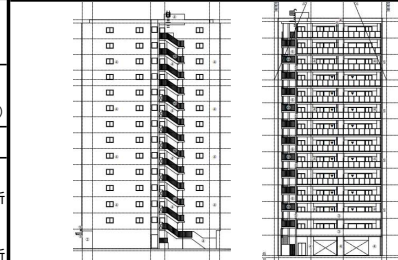


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)本厚木計画 新築工事	階数	地上14
建設地	神奈川県厚木市栄町一丁目1278番1,1278番5	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	147 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年1月11日
敷地面積	957 m <sup>2</sup>	作成者	大末建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	391 m <sup>2</sup>	確認日	2024年1月25日
延床面積	4,516 m <sup>2</sup>	確認者	大末建設株式会社一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 4  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 2  
LR2 資源・マテリアル: 1  
LR3 敷地外環境: 1

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.6

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 建築材料F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用 通信手段の多様化を図っている	その他 特になし	
<b>Q1 室内環境</b> 建築材料F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	<b>Q2 サービス性能</b> 仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕ができる 通信手段の多様化を図っている	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 断熱材に押出法ポリスチレンフォーム、床にフロアリュウム、舗装材に再生クラッシュラン採用 躯体と仕上げ材が容易に分別可能	<b>LR3 敷地外環境</b> 広告物照明を行っていない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

